

熱損失改善による1年間当たりの効果額

			測定箇所	
	項目		単位	
				1
計算条件	A	測定時の気温	°C	15
	B	配管呼び径	A	65
	C	配管直径	m	0.0763
	D	配管長さ	m	3
	E	年間稼働時間	Hr/Y	8,000
	F	熱量価格	円/(KW・Hr)	5
改善前の状態	G	現在の保温厚さ	m	0.000
	H	保温後の外径	m	0.0763
	K	保温後の面積	m ² /m	0.2397
	L	表面温度	°C	130
	M	表面熱伝達率	W/(m ² ・k)	24
	N	放散熱量	W/m	662
改善後の状態	h	改善後の保温厚さ	m	0.050
	j	改善後の外径	m	0.1763
	k	改善後の面積	m ² /m	0.5539
	l	計算上(改善後)の表面温度	°C	25
	m	表面熱伝達率	W/(m ² ・k)	12
	n	改善後の放散熱量	W/m	66
効果	P	年間損失熱量	KW/Y	14,283
	Q	1年間の効果額	円/年	71,414